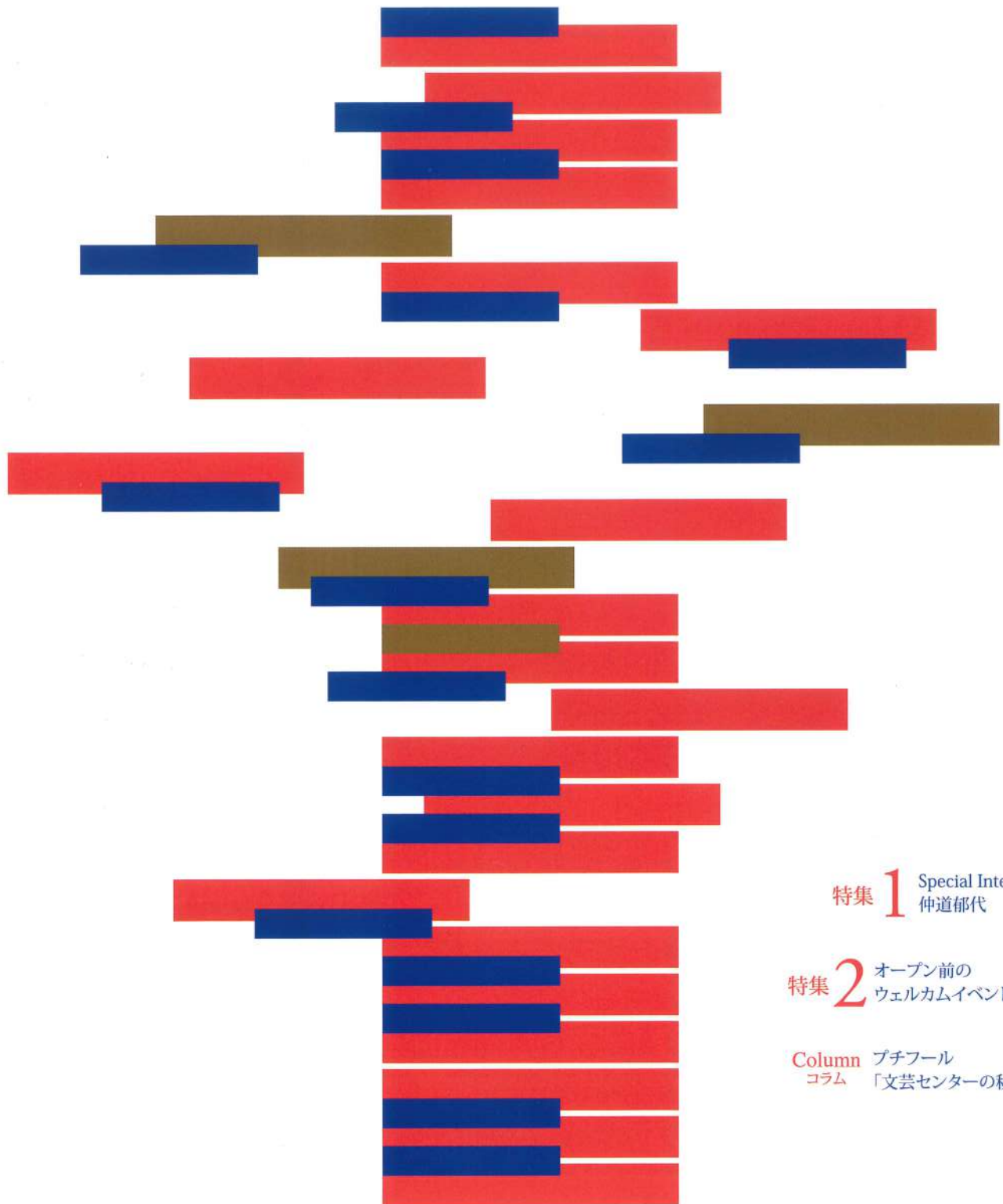


Aperitif

2016 2017
12-1
vol.2

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
[アペリティブ]



特集 1 Special Interview
仲道郁代

特集 2 オープン前の
ウェルカムイベント決定!

Column プチフル
コラム 「文芸センターの秘密①」



Special Interview
vol.02
仲道 郁代

Ikuyo
Nakamichi



お客様と、舞台と、
音楽から力をもらって
生きています。



豊中市立文化芸術センターピアノ開き
仲道郁代 ピアノリサイタル

《大ホール》C 障 学 保

2017.1/15(日)

14:30開場 15:00開演

全席指定S席 ¥3,000 club CaT ¥2,700

A席 ¥2,000 club CaT ¥1,800

チケット好評発売中

演奏する人がいて、
それを聴いてくれる
お客様がいて…

ホールというのはそこに
集う人が命を吹き込む
ものなのですね。

デビュー30周年を迎えた今も日々全国を駆け巡る、日本を代表するピアニスト仲道郁代が、豊中市立文化芸術センターの“ピアノ開き”公演を1月15日(日)に開催する。アクア文化ホールでのリサイタルや小学校でのワークショップなど、足繁く通った豊中の新たなランドマークのために自ら選定した、スタインウェイとヤマハの2台のピアノの魅力について、同公演の見どころについて語ってもらいました。

ピアノの選定の際に
基準にしていることはありますか？

「ピアノという楽器には20トンもの弦の張力が掛かっていて、ちょっとしたバランスの変化で響きに歪みが出ることもあります。公共のホールのピアノはたくさんの方々が長くお使いになるものなので、とにかく“健康”で低音から高音までがきちんと鳴るピアノであることを第一基準にして選ばせていただきました。選定のときには、そのとき一番状態のいい楽器を、メーカーの方が4〜5台並べてくださるのですが、同じ頃にできた同じ仕様の楽器でも、おもしろいくらいにキャラクターが違います」

本当に目利きの力が問われますね。

「よくスピーカーで“エイジング”と言いま

すが、ホールの響きもオープンして建材が乾いていくうちに変わっていくのですね。そして、ピアノもたくさんの方に愛され、きちんとメンテナンスされていくことで、どんどん育っていく。演奏する人がいて、それを聴いてくれるお客様がいて…やはりホールというのはそこに集う人が命を吹き込むものなのですね。そういう意味でも、豊中市立文化芸術センターがどう変貌していくのか楽しみです」

選定された2台のピアノの魅力とは？

「スタインウェイ(D-274)には完成された響きがあり、弾き込んでいくと多様な音色を作ることができるという伝統のよさがあります。そして、スタインウェイの後を追いかけるのではなく、ヤマハならではの音を追究した極みがCFXです。製造過程や細部の設計にこだわって✓



ゝいて、とにかくパワーがあります。その輝きと繊細さのレンジの広さに、日本人としても誇らしい気持ちになるピアノですね」

そして今回の公演では、その2台を
並べて実際に弾き比べていただくと。
仲道さんのリサイタルをご覧になった
ことがある方も、
ちょっと違った趣で楽しめますね。

「なかなか2台を同時に弾き比べるコンサートというのはないですね。実際にお聴きいただくと、“こんなに違うのか”と楽しんでいただけたと思います。舞台というのは本当におもしろくて、床の板1枚で響きが変わります。例えばピアノの位置を少し動かすだけでも響きが違うことがあります。ホールの響きとそのピアノ2台に、より興味を持っていただけるようなことも行なってみたいと思っています」

仲道さんはデビュー30周年の
キャリアがありながら、
ここにきてまたまささらなホールと
新たな関係性が生まれるのは
おもしろいですよね。

「何年後かに“あのピアノ元気かしら？”“職員の方たちはどうしていらっしゃるかな？”と考えながら何うのがすごく楽しみです。私はこの30年間で、のべ2400〜2500のホールに立たせて頂いていますが、その空間に息づいている、皆さんが生きていて、街も生きているという感じ…そういった時間を一緒に重ねていけるのが、演奏活動を長く続けている醍醐味であり、幸せなことだと思っています。舞台の上の空気を吸って生きている感じがですね(笑)。学ぶこともたくさんありますし、また頑張ろうという原動力にもなります。本当に、お客様と、舞台と、音楽から力を

もらって生きています。ホールには煌めきと輝き、そこでしか生まれない“何か”が必ずあるので、まずはぜひ足を運んで観ていただきたいです」

Text by 奥“ボウイ”昌史

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際コンクール最高位と受賞を重ね、ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始する。これまでに日本の主要オーケストラと共演した他、マゼール指揮ピッツパグ響、バイエルン放送、フィルハーモニア管、バーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルなどとの共演で、人気・実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。2016/2017シーズンはデビュー30周年にあたり、全国各地での記念リサイタル、演劇とのコラボレーション企画、各地のホールや学校でのワークショップなどが進行している。レコーディングはソニー・ミュージックジャパンインターナショナルと専属契約を結び、2015年には「ショパン：ワルツ」(ブレイエル、スタインウェイ使用2枚組)、2016年には「永遠のショパン」をリリース。著作には「ピアニストはおもしろい」(春秋社)等がある。大阪音楽大学特任教授、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授としても積極的に活動している。オフィシャル・ホームページ
<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

「豊中市立文化芸術センターウェルカムイベント」

Welcome Event

2016.12

23(金・祝)・24(土)

入場
無料

オープン前に
一足早く。
文芸センターで
楽しむ2日間。

コミュニケーションロビー



多目的室



大ホール



小ホール



よって、みて、
体験、体感。

1日目 12/23日(金・祝)

開場 13:30

【当日先着順】

豊中市で活動する合唱、吹奏楽、アンサンブルによる演奏で新しい大ホール、小ホールの響きを楽しむ1日

大ホール

① 豊中市青少年吹奏楽団

指揮: 勘座 幹夫
スピリティッド・アウェイ「千と千尋の神隠し」より
クリスマスフェスティバル(L.アンダーソン)他

② プラスサークル*ぽこあぽこ

指揮: 久保田善則
ジングルベル in swing、
アルメニアンダンス・パート1(A.リード)他



③ 第10回東豊台コンサート 「第九/歓喜の歌」

指揮: 船曳圭一郎
ソプラノ: 南さおり アルト: 田中友輝子
テノール: 矢野勇志 バリトン: 田中勉
交響曲第9番「合唱付き」より
第4楽章(L.v.ベートーヴェン) 他

小ホール

④ 豊中シティ マンドリンアンサンブル

・指揮: 葛原睦子
「歌と踊り」第5番(F.モンボウ)、
そりすべり(L.アンダーソン)他



⑤ 大阪モーツァルトアンサンブル

歌劇「劇場支配人」序曲、ディヴェルティメント
KV439b(W.A.モーツァルト)他

⑥ HABANERO SAXOPHONE QUARTET

ゴスペルメドレー、
Winter Wonderland 他

入場無料先着順
(大ホール1300名、小ホール200名)
大ホール公演③と小ホールは未就学児入場不可。
各団体の演奏開始時間は目安です。
変更になる場合もございます。

2日目 12/24日(土)

開場 10:30

誰でもウェルカム!「体験する、聞く、考える」
文化芸術センターの新しい魅力を知る1日

⑦ 哲学カフェ「大ホールの舞台で語る 理想の文化芸術センター」

・進行: 西川勝
・会場: 大ホール
・定員: 20名
大ホールの舞台を会場に「理想の文化芸術センターの
これから」をテーマに語り合う。
大きな空間から大きな理想が生まれるかも。
進行役は臨床哲学者の西川勝さん。

⑧ 邦楽コンサート

・出演: 片岡リサ、
大阪音楽大学邦楽専攻有志
・会場: 小ホール
・定員: 200名
箏曲家で大阪音楽大学講師の
片岡リサさんと、
大阪音楽大学邦楽専攻有志による
コンサート。
小ホールの豊かな響きで
和の音色を楽しむ。



⑨ レクチャー「踊る昭和歌謡」

・講師: 輪島裕介
・会場: 多目的室
・定員: 100名
大阪大学大学院准教授でポピュラー音楽、
民族音楽、大衆文化史の研究者・輪島裕介さんによる
「昭和歌謡」のレクチャー。いわゆる「懐メロ」を
リズムという視点から解き明かす。

⑩ 大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション 専攻プロデュース① 組曲「少女の森」(堀本陸)

・会場: 小ホール
今年(2016年)4月に大阪音楽大学に新設された
ミュージックコミュニケーション専攻の学生による
プロデュース公演。若い感性とアイデアに触れる時間。
映像と生演奏によるコンサート。

⑪ ダンスワークショップ 「踊れ昭和歌謡、踊れマーラー」

・ファシリテーター: きたまり
・会場: 大ホール
・定員: 15名

「昭和歌謡と大作曲家
マーラーとコンテンポラ
リーダンス」。一見、交わら
ないように見えるの組み
合わせを、自身もマーラー
作品でダンス創作をする
ダンサー、きたまりさんと
一緒に味わってみよう。
参加にダンスの経験は問
いません。



⑫ 大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション 専攻プロデュース②

「Rhythm Space & Cafe」

・会場: 展示室
Hayato Tanakaによって空間演出された、
豊中市文化芸術センター内展示室。
DJがヴァイオリニストやダンサーとコラボレーションし、
ダンススペースで身体を動かすこともできる、
カフェのような空間を演出します。

⑬ 邦楽楽器体験

講師: 片岡リサ、大阪音楽大学邦楽専攻有志
・会場: 練習室2
・定員: 20名

箏や尺八など邦楽の楽器に触れて、
音を出して、演奏してみよう。
11:30からのコンサートを聞いて、
音のイメージをもって参加するのがお勧め。

⑭ 大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション 専攻プロデュース③

プレミアムクリスマスコンサート

・会場: 小ホール
大阪音楽大学の学生を中心にした
合唱アンサンブルのコンサート。
クリスマス音楽を中心に。

⑮ レクチャー&トーク 「マーラーの音楽の魅力」

・講師: 西村理、きたまり
・会場: 多目的室
・定員: 100名

大阪音楽大学准教授(音楽学)の西村理さんによる
レクチャー。テーマはダンスワークショップでも
採り上げる後期ロマン派の作曲家マーラー。
後半ではダンサーのきたまりさんも交じってのトーク。
踊って、学べば作曲家マーラーのことが分かるかも。

全て入場、参加費無料

参加方法: ⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮ 当日先着順

⑦⑪⑬ 要事前応募

①参加希望のイベント名②お名前③性別④生年月日⑤住所⑥電話番号を明記のうえ、EメールまたはFAXでご応募ください。ひとつの申込で応募できるのは1イベントです。複数のイベントに参加希望の場合はそれぞれ応募ください。応募多数の場合は抽選いたします。

申込先: 文化芸術センター ウェルカムイベント係
Eメール: info-bungei@toyonaka-hall.jp
FAX: 06-6863-0191

申込期間: 2016年12月1日(木)から12日(月)まで

Pick up
公演

話題のアーティストや注目の公演をご紹介!



Hiroyuki Takahashi

日本センチュリー交響楽団 リサイタルシリーズ vol.1

クラシック

高橋宏明 チェロリサイタル

《小ホール》

2017.2/22(水) 19:00開演

全席指定 2,500円 club CaT 2,000円

club CaT先行期間:12/15(木)~12/19(月)

一般発売日:12/20(火)

・J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第4番変ホ長調BWV 1010

・ヤナーチェク:おとぎ話

・ブラームス:チェロとピアノのためのソナタ第1番ホ短調 他

知れば知るほどコンサートに
行きたくなる、聴きたくなる
音楽講座開講!

講座

アート・フィロソフィア vol.1

作曲家・加藤昌則の

「ここから始まるクラシック!」入門編

《小ホール》

2017.2/24(金) 19:00開演

全席自由 1,000円

一般発売日:12/2(金)



Masanori Kato

豊中に拠点を置いて活動を続ける日本センチュリー交響楽団。その楽団員によるリサイタルシリーズが豊中市立文化芸術センターで始まります。普段はオーケストラの中で演奏することの多い楽団員の個々の音色や表現を感じていただくコンサートです。第1弾は副首席チェロ奏者高橋宏明が登場。ドイツ3大B(バッハ、ベートーヴェン、ブラームス)の王道の作品とヤナーチェクの隠れた名作、そして豊中市在住でもある高橋から感謝を込めて「親愛のことば」をお届けします。深いチェロの音色で新しいホールの響きをお楽しみください。

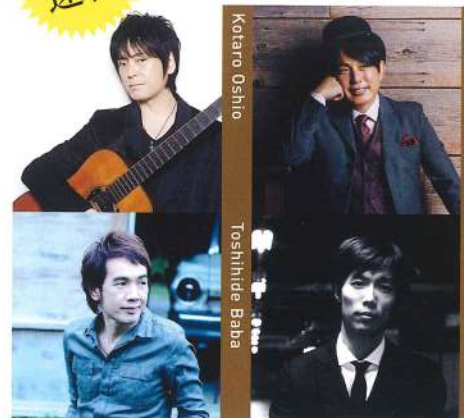
各地で話題となっている、作曲家・加藤昌則によるクラシック講座。今さら聞けない、クラシックの基本的な疑問を楽しく解説。座学講座ではなく、コンサートのようにエンターテインメントの「ショー」のスタイルで、見て聴いて体験して楽しく学べます。

作曲家ならではの視点と、巧みなトークで、今まで知らなかった世界がぐっと近くなり、クラシック音楽の魅力の海に飛び込むことが出来るでしょう。そしてさらに、4月から2017シーズン「ここクラ!」の開催も決定!!

まずは、入門編からお楽しみください。

Opening
Series
速報

オープニングシリーズ3公演の新たな情報が解禁!



Chikuzen Sato

Tadashi Hirose



Kiyoshi Hikawa



Masashi Sada

ポップス

TOYONAKA LIVE SQUARE 2017

Produced by FM COCOLO

2017.2/1(水) 18:30開演

《大ホール》

全席指定 5,500円 club CaT 5,200円

club CaT先行期間:11/25(金)~12/1(木)

一般発売日:2017年1月7日(土)

ポップス

氷川きよし

コンサートツアー2017

2017.3/8(水)

【星の部】14:30開演 【夜の部】18:30開演

《大ホール》

全席指定 7,500円

club CaT先行期間:12/15(木)~12/21(水)

一般発売日:2017.2/12(日)

ポップス

さだまさし

アコースティックコンサート 2017

2017.3/31(金) 18:00開演

《大ホール》

全席指定 8,640円

club CaT先行期間:12/10(土)~12/16(金)

一般発売日:2017.2/4(土)

販売開始
12月~
2017年1月

いよいよチケット販売開始!



TULIP

ポップス

TULIP 45th Memorial Tour "it remembers"

2017.3/3(金) 18:30開演

《大ホール》

全席指定 7,800円

club CaT先行期間:12/3(土)~12/9(金)

一般発売日:1/21(土)



Kosei Minami

ポップス

南こうせつ コンサートツアー2017 〜緑の旅人〜

2017.3/17(金) 18:30開演

《大ホール》

全席指定 7,000円 club CaT 6,500円

一般発売:2017.1/28(土)



MBS Announcer

朗読

MBSアナウンサー コトノハ ものがたりの世界2017

ゲスト:長谷川義史(絵本作家)

2017.3/5(日)

【昼公演】13:00開演 【夜公演】17:30開演

《大ホール》

チケット:全席指定

【昼公演】大人1,800円 子ども(中学生以下)500円

※4歳未満聴き取れない場合無料。但し、着席鑑賞有料

【夜公演】一般1,800円 ※夜公演は未就学児入場不可

club CaT先行期間:12/17(土)~12/23(金)

一般発売:2017.1/14(土)



Michie Koyama / Kazuhiko Koizumi

クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ vol.1

指揮:小泉和裕 ピアノ:小山実稚恵

2017.3/26(日) 15:00開演

《大ホール》

全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円

A席3,500円 club CaT 3,000円 B席2,500円

※当日に残席がある場合 学生1,500円

club CaT先行期間:12/15(木)~12/19(月)

一般発売日:12/20(火)

注目



Furano-GROUP

演劇の感動は何故スポーツの感動に勝てないの
だろうか、スポーツ選手並みの汗を役者が舞台上
流せば感動を伝えられるだろうか。

倉本聰がスポーツの感動に刺激を受けて、そこから
生まれた作品が「走る」である。

体力的にあまりにもハードな作品なので、これまで
全国ツアーをしてこなかったが、今回初となる全国
ツアーに挑戦する。

演劇

富良野GROUP特別公演「走る」

2017年2月19日(日)15:00開演

《大ホール》

全席指定 一般 5,400円 club CaT 5,000円

チケット好評発売中!

チケット購入

●豊中市立文化芸術センターチケットオフィス

☎06-6864-5000

窓口・電話 10:00~19:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始

●オンラインチケット(24時間購入可能) (club CaT会員募集)

http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/

※メンテナンスの時間を除く

チケット発売日初日について

●club CaT先行初日

10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。
先行期間中は窓口での販売はございません。

●一般発売初日

10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。
残席がある場合、同日15:00より電話でも
販売開始。

近日開催

チケット好評発売中!



photo by Yuu Kamimaki

ポップス&クラシック

谷村新司45周年スペシャル

「TANIMURA CLASSIC」with

日本センチュリー交響楽団

2017.1/8(日) 15:00開演

《大ホール》

完売御礼

ポップス

加山雄三オンステージ

スペシャルゲスト森山良子

2017.1/13(金) 18:30開演 (残席僅か)

《大ホール》

全席指定 7,800円 club CaT 7,300円

伝統芸能

桂米朝一門会

2017.1/28(土) 14:00開演

《大ホール》

1階指定席 3,000円

2階自由席 2,000円

完売御礼

好評発売中

ミュージカル

劇団四季ファミリーミュージカル

『王子とこじき』

2017.1/29(日) 16:00開演 (残席僅か)

《大ホール》

全席指定 S席 一般5,000円 club CaT 4,500円

小人(小学生以下) 3,000円

A席 一般4,000円 club CaT 3,500円

小人(小学生以下) 2,000円

※3歳以上有料(膝上観劇不可)2歳以下着席観劇有料

クラシック

レ・フレール with オーケストラ・ アンサンブル金沢 豊中公演

2017.2/10(金) 19:00開演

《大ホール》

全席指定 S席 一般6,000円 club CaT 5,500円

A席 一般5,000円 club CaT 4,500円



年会費 500円(2017年3月までの初年度特別価格)

特典1 チケット先行購入(指定公演のみ)

※お一人様4枚まで

特典2 チケット優待価格(指定公演のみ)

※お一人様最大4枚まで

特典3 会館情報紙"aperitif"のご送付

●club CaT会員割引あり(文芸センターチケットオフィスのみの取扱) ●障害者割引あり(文芸センターチケットオフィス窓口・電話、ローズ文化ホール窓口のみの取扱。詳しくは文芸センターチケットオフィスまで)

●学生割引あり(文芸センターチケットオフィス窓口・電話のみの取扱)

●一時保育あり

サポートクルー 第2弾

「アートマネジメント講座vol.1 開講」

文化芸術センターではアートマネジメント講座を継続的に開催していきます。vol.1となる今回は公共ホールに期待されている役割を制度や最新の事例から学び、参加者同士でそれぞれのアイデアを顕在化するワークショップを経ながら、受講者である「あなた」とあなたの活動する「地域」と「文化芸術センター」の関係性を探していきます。

- 会場:豊中市立文化芸術センター
日程・講座内容などの詳細は、「豊中市立文化芸術センターWEBサイト」をご覧ください。
- 受講料:1回につき 一般1,000円 大学生以下800円
- 定員:20名。応募者多数の場合は抽選。ただし、全講座(6回)受講できる方を優先します。
- 応募方法:文化芸術センターウェブサイトまたは窓口へ備付けの応募用紙を以下のいずれかの方法で提出してください。
 - ① Eメールの場合 info-bungei@toyonaka-hall.jp
 - ② FAXの場合 06-6863-0191
 - ③ 文化芸術センター窓口応募締切:2017年1月20日(金)必着
日程や講座内容など詳細はこちらをチェック
<http://www.toyonaka-hall.jp/news/news161201.html/>

富長敦也「Love Stone Project」- Toyonaka ハジメマシタ!

「Love Stone Project」- Toyonakaは豊中市在住の彫刻家富長敦也氏が彫った、重さ1トンのハート型の能勢黒みかげ石を、みんなでピカピカにみがくという市民参加型のNEW ART PROJECTです。2016年10月より文化芸術センターピロティ前ではじまり、今後は数カ月間をかけて豊中市内各所を巡ります。みがき上げられた石は2017年9月に文化芸術センターに戻ってきます。

LET'S 石みがき!是非ご参加下さい!(参加無料)

詳しい日程は <http://www.toyonaka-hall.jp> をCHECK!!



豊中市立豊中文化芸術センターを
もっと知ろう!

Petit four
Part 1

エントランスホワイエ

keyword: 「RMブロック」

「aperitif」読者の皆さま、初めまして。このコーナーでは、豊中文芸をちょっとだけ深く、
ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためのオススメスポットをご紹介します。



ホールの顔、エントランスホワイエ。この場所に、建築物としての魅力が凝縮されています。その中で最も大きな特徴が、館内に積み上げられたブロックです。このブロックは型枠と表面仕上げ

の役目をし、中にコンクリートを充填した構造で、鉄筋コンクリート組積(RM)造といいます。この規模(高さ15cm、長さ54cm、厚み35.7cm)のブロックをこれだけ多く(45,610個)使用した建築は、当館が世界初!表面をステンレス粒で吹き付け削るブラスト工法が施されています。吹き付け時間の長短で、ひとつひとつ異なる表情が生まれました。このブロックを横に18cmずつずらし、前後に±3mmずつ凸凹をつけて積み上げています。そうすることで、館内に太陽や自然の光が差し込んだ時、ブロックに大変豊かな表情が生まれます。一押しは、

大ホール下手2階客席(屋上デッキ側)ホワイエから1階ホワイエへ続く階段。階段を見下ろす形でご覧ください。そして、1階エントランスホワイエ・多目的室側のブロック。晴れた日には太陽光が床まで届き、幻想的かつ神秘的な瞬間に出会えます。こちらは快晴の日の正午から20分間ほどしか見ることができません。ご来館時には、ぜひブロックにご注目ください!

H=15cm、L=54cm、
t=35.7cm

45,610個



●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター(2017年1月グランドオープン)

〒561-0802 豊中市曾根東町3-7-2 TEL:06-6864-3901(代表)(9:00~20:00月曜休館)
WEBサイト <http://www.toyonaka-hall.jp/>

ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL:06-6331-7961(9:00~20:00火曜休館)

交通のご案内

■文化芸術センター

●阪急宝塚線「曾根」駅下車 東へ約300メートル(徒歩5分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール

●阪急宝塚線「庄内」駅下車 北へ約500メートル(徒歩10分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

